



掲載日：1998年4月26日(日)

掲載紙：朝日新聞「病院を採点する 医療機能評価機構活動1年」

発行・編集：朝日新聞社1998年4月26日発行

病院を採点する 医療機能評価機構 活動1年

認定証 患者の信頼増す

認定を受けた58病院(公表順)

小倉第一(北九州)、川越胃腸、山下(一宮)、日鋼記念(室蘭)、聖隷浜松、近藤(高知)、医真会八尾総合、ボパース記念(大阪)、宗像水光会総合(福岡県福岡)、西龍(富山)、永生(八王子)、熊本整形外科、葛西中央(江戸川)、波田総合(長野県)、鈴鹿中央総合、公立八女総合(福岡県)

日大板橋、三田市民、西岡(札幌)、秀島(武蔵野)、松山赤十字、国保浅間総合(佐久)、由利組合総合(本荘)、豊川市民、古賀総合(宮崎)、鏡井市民、清水市立、豊橋市民、岡村一心堂(岡山)、倉敷中央、枚(筑紫野)、慈光会(高崎)、共立(北九州)、名古屋共立、松下記念(守口)、岸和田市民、竹田総合(金津若松)、今村(鹿児島)、藤原(桐生)、国保旭中央(千葉県)

千船(大阪)、市立長浜、時計台(札幌)、埼玉協同(川口)、都立墨東(墨田)、都立大久保(新宿)、川口市立医療センター、武田総合(京都市)、土佐(高知)、橋本(香川県山本)、岩井整形外科内科(江戸川)、鳴泉(高崎)、Maxwellカカレスター、市立堺、総合大雄会(一宮)、都立神経(府中)、聖路加国際(中央)、恵寿総合(七尾) =かっこの中は市、町または東京の区まで。病院名から分かる場合は省略。

「患者さま」に満足度を調査

ただ、病院の理念を問われ、患者さまに満足度を調査する。認定病院の中で規模が最も小さいのが、埼玉蕨川郷市の川越胃腸病院。消化器科の専門病院で、四十床、望月賢行院長(こは)は一八規模だからこそ実現できる心温かい医療サービスに努めてきたと話す。十五年にわたる患者へのアンケートを精製し、要望を反映してきた。昨年は「給食メニューを豊富に」という声にこたえて衛生員の特別メニューを取り入れ、院内の全面禁煙に踏み切った。トイレにはお



しりの洗浄設備をつけた。患者さまが病室を選ぶ時代がある。独自の備えが点がないか、外部の敷居が目立たないか、と一環月さん。審査を受けて利点は三つという。待ち時間の長さや「改善の目標が示されたこと」が、認定されて病院スタッフが自信を持ち直したことに加え、「認定され患者さまの信頼を強めたのがポイント」と話す。

「評価は病院の発展に欠かせず、患者のためになると考えて一生懸命やっている姿勢が印象的だった」と、岩崎さん。研究会のつくった評価基準は評価機構に生かされている。来週は評価機構の抱える課題について報告します。

「病院の理念を問われ、患者さまに満足度を調査する。認定病院の中で規模が最も小さいのが、埼玉蕨川郷市の川越胃腸病院。消化器科の専門病院で、四十床、望月賢行院長(こは)は一八規模だからこそ実現できる心温かい医療サービスに努めてきたと話す。十五年にわたる患者へのアンケートを精製し、要望を反映してきた。昨年は「給食メニューを豊富に」という声にこたえて衛生員の特別メニューを取り入れ、院内の全面禁煙に踏み切った。トイレにはお

日本医療機能評価機構

厚生省や日本医師会、健康保険組合などが出資して一九九五年にできた。東京都中央区に事務局がある。調査する人の研修など二年間の準備を経て、昨年四月から本格の活動を始めた。病院長や事務局長、看護部長の経験がある調査者が、希望してきた病院を対象に書面と訪問で審査する。調べるのは、患者の満足と安心▽病院の理念と組織の基礎▽地域ニーズの反映▽診療の質の確保▽看護の適切な提供▽病院運営管理の合理性の六領域。病院の規模に応じて六十九から百三十項目について五段階評価する。各評価点が加わって(標準的な水準)以下で認定証を出す。評価料は百二十万~百八十万円。

◆病院を評価する指標の例

- ▽治療方針や薬効を十分に患者へ説明
▽診察室で患者のプライバシー保持に配慮
▽夕食の配膳時刻が午後6時以降
▽外来待ち時間はおおむね30分以内
▽案内や掲示を見やすいように配置
▽院内の清掃が十分
▽禁煙や分煙を配慮
▽ベッドからの転落事故などへ備えが十分
▽患者の意見や要望を聞きサービス改善
▽病院の理念・基本方針を明文化
▽地域の検診・健康教育活动に参加
▽症例検討会を定期的に実施
▽看護職員のもつ患者の情報を診療に反映
▽診療報酬請求を適切に実施